



源兵衛川を散策する福島県いわき市の子どもたち

被災児童ら

「富士山がでっかい！」

三島 NPOの招きで訪問

NPO法人「グラウンドワーク三島」が東日本大震災の被災者を支援する「第9回心を元気にするショートツアー」が三島市などで開催された。福島県いわき市の被災児童・生徒と親族ら47人はスポーツ交流や温泉浴、自然観察などで心休まる時間を過ごした。

一行は、いわき市内のミニバスケットボール少年団員や中学校のバスケットボール部員らで、最終日の4日、ヘドロの川から再生した源兵衛川(三島市)沿いを散策。市立泉小(8)は雪化粧した「冬富士」を眺めて「富士山がでっかい、でっかい！」と大はしゃぎだった。

グラウンドワーク三島の渡辺豊博事務局長は参加者に「源兵衛川を再生できたように、皆さんの生活も必ず再生できる。その日を信じて、またこちらにいらしてください」と呼びかけた。【野島康祐】

